



国税庁認定 特定非営利活動法人

# C.P.I.教育文化交流推進委員会

1810005 東京都三鷹市中原 2-16-9 TEL& FAX:0422-49-3808

E-mail: [cpimate@gmail.com](mailto:cpimate@gmail.com) URL <http://www.cpi-mate.gr.jp>

The Committee for Promotion to Innovate Japanese People by Educational and Cultural Contact, since 1979

## 認定 NPO 法人 C.P.I.教育文化交流推進委員会 略歴

- 1979 京都で C. P. I. 教育文化交流促進委員会を発足。ボランティアで国際交流事業を開始。
- 1986-1988 スリランカとの間で新しい形の国際協力を模索、1988 に教育里親制度を開始。  
カウンターパート；スリランカ日本教育文化センター (SNECC)
- 1988 東京原宿の画廊で“INDONESIA 人をもっと知ろう”シンポジウムを4ヶ月間主宰。
- 1988 任意団体の名称を変更：C. P. I. 教育文化交流推進委員会を組織として発足させた。
- 1989 インドネシアにおいても教育里親制度プログラムを開始。  
カウンターパート；インドネシア日本教育文化センター (PPKIJ)
- ※ 同プログラムは、中学～大学の間、現地の学校で勉強できるよう、持続的に支援する。
- ※ 2008 年までに、スリランカで 6098 名、インドネシアで 4500 名の学生を、育てた。
- ※ 対象学生は貧困家庭に育ちながらも成績優秀で自立精神の高い学生を現地選考している。
- ※ スリランカでは全国 76 拠点、インドネシアではジャワ島 37 拠点で活動をしている。
- ※ このプログラムは、日本からの主導がまだ必要であるため、2011 年現在、継続中。
- 1989- 上記両国との間で青年受入・青年派遣プログラムを開始。以降続けている。
- 1991- 任意団体 C. P. I. の議決機関として全国総会を発足させ、定款等規約を整備した。
- 1992- 日本国外務省の助成により、スリランカに学校および現地統括の本部施設を設置。
- 1995 ・スリランカおよびインドネシアから政府関係者研修団の受入を開始。
- 1995 12 月 25～27 日 代表者小西が毎日新聞「この人」欄に連載される。
- 1998 日本政府の助成により、インドネシアに職業訓練施設を設置。
- 1999 スリランカから農村の現況を知らせるドラマのチームが 40 日間日本縦断キャラバン。
- 2000 インドネシア政府との共催で、「一村一品運動 in INDONESIA」セミナー開催。
- 2002 2002 年 4 月 2 日をもって、NPO 法人として認証を受けた。
- 2004 スリランカ政府に国際 NGO 登記。
- 2005 『国際協力応援団』としての活動開始。
- 2007 2007 年 7 月 1 日をもって、国税庁認定法人として認定を受けた。
- 2007 インドネシア政府に国際 NGO 登記。
- 2008 第 1 回日本ーインドネシア市民協力フェスティバルを主宰。ジャカルタ施設を開設。
- 2009 インドネシア政府、C. P. I. の職業訓練センターの改築を全面支援と決定。  
青年活動省から地域の青年の活力をあげ自立を促すためのアドバイザー役の依頼。  
日本とインドネシアで『地震被災母子家庭救援チャリティ催事』を立ち上げた。
- 2010 ・インドネシア政府から、2009 年の決定どおり『青年自立促進センター』が、C. P. I. のカウンターパート PPKIJ に対して贈与 (3 月 16 日)、C. P. I. との協働施設となる。  
・Indonesia festival 2010 を在日インドネシア大使館と共催 (7 月 10-11 日)。  
・『助け合い社会に必要なこと』シンポジウム&交流会開催 (9 月 18 日)
- 2011 日本人専門家とインドネシア地方政府および大学ならびに組合との協働を推進。  
(交通渋滞解消・漁村生活向上・養殖問題解決・母子家庭救援・その他)